

中国 5 県休眠預金等活用事業 2020

公 募 結 果

■ 概要

選考結果	採択
団体名	NPO 法人石州きずなの里
代表者名	川神 由理
申請事業名 主題	“きずなで咲かそう”笑顔の花プロジェクト
申請事業名 副題	
エリア／テーマ	【島根県】生きづらさを抱える子ども・若者の支援又は、経済的困窮などの課題を抱える子育て世帯の支援
解決すべき社会課題	【領域】 1) 子ども及び若者の支援に係わる活動 【分野】 ② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
申請事業の概要	生きづらさを抱える子ども・若者等が気楽に集い、語り合うことのできる居場所として、交流サロン“きずな”を開設し、自分自身と向き合い、自分を認識する事が出来るよう支援する。また、三隅町出身三浦義武氏の考案したヨシタケコーヒー、三隅町特産の石州和紙関連の教室を通し地域の特性を生かした活動を体験する機会を提供し、体験が生きがいや就労、自立に結びつくことを支援する。
事業実施地域	島根県浜田市周辺域
申請事業期間	2021年 5 月～2024 年1月
申請助成額	17,8500,000 円 【内訳】直接事業費 16,474,620 円、管理的経費 525,380 円、評価関連経費 850,000 円

■ 審査コメント

- ✓ 地域の特性を活かした地域の伝統工芸、地元の歴史ある企業との連携はユニーク。副次的効果にも期待したい。
- ✓ 地域内の対象者の状況を踏まえ、貴重な地域資産の継承を担う人材の確保を組み合わせた構想だが、関係者や住民も共感しやすい規模感でスタートする内容になっており、事業後の地域展開もイメージしやすい。
- ✓ 逆にニッチな職業なのでニーズが心配。いろいろな切り口を見せることで興味を持ってもらうよう工夫が大切。
- ✓ web での情報発信が弱いのではないかと。どんなに素晴らしい活動をしていても、その活動を必要としている人に情報が届かないと意味がない。よい活動を行うために創意工夫をするようによい情報発信も心掛けて欲しい。